（様式第１－３号）

**記入例**

年　月　日

**空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業補助金　事業計画書**

大阪府知事　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所 在 地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名　　称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名

標記について、以下のとおり関係書類を添えて提出します。

**１　実施体制**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 企業の概要 | 名　称 | 株式会社　○○ |
| 所在地 | 〒000-0000　大阪府○○市○○00-00-00 |
| 担当者役職・氏名 | ○○部　部長　○○　○○ |
| ホームページ | https://www. |
| 電話／ＦＡＸ | 00-0000-0000／00-0000-0000 | E-mail | 0000@○○.com |
| 資本金 | 　　　　　　　　　　　　円 | 従業員数 | 　　　　　　　　人 |
| 事業内容（2行程度） |  |

**２　計画概要**

|  |  |
| --- | --- |
| (1)事業名称 | 〇〇における〇〇を活用した〇〇実証実験・実地調査 |
| (2)事業実施場所 | 大阪府〇〇市〇〇　〇〇区　〇〇（及び兵庫県〇〇市〇〇） |
| (3)事業実施期間 | 交付決定日から令和７年３月31日まで |
| (4)事業の概要 | （4行程度）*補助事業に採択された場合、この欄の記載内容を基に、計画概要を府のホームページで公表しますので、事業の内容と目標を簡潔に分かりやすく記載してください。*過去に実施した〇〇実証から、〇〇年頃に大阪の〇〇エリアにおける空飛ぶクルマの〇〇サービスを実現するに当たっては、〇〇が課題となることがわかった。本事業では、〇〇の課題解決に向けた〇〇を検証するため、〇〇を活用し〇〇を検証する〇〇を、〇〇地区において試験的に実施し、〇〇や〇〇の効果等を検証する。 |
| (5)事業の内容と目標等 | 1. 大阪での空飛ぶクルマを活用したビジネスモデル

*空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市の実現に向け、「空の移動革命社会実装に向けた大阪版ロードマップ」に定めるアクションプランに基づき、大阪府域で行う各種取組みが対象になりますので、****その前提となる「大阪での空飛ぶクルマを活用したビジネスモデル」について記載してください。***将来、大阪府において、〇〇を設置・運営し、空飛ぶクルマの〇〇サービスの実現を目指している。 |
|  | 　事業初期段階では大阪の〇〇エリアに限定したサービスを行い、〇〇年頃に大阪の全エリアに対象を拡大、広く一般の人々に対しサービスを提供する。〇〇年頃には、空飛ぶクルマを取り巻く〇〇産業や〇〇産業に携わる企業との共創・協業により、新たな〇〇サービスを開始。大阪を中心とした広域のサービスモデルへと繋げていきたい。 |
|  | 1. 事業を行うことが必要な理由

※①を実現するに当たり、検証すべき課題、事業効果の検証など、本事業が必要な理由、本事業を行う目的を具体的に記載してください。１．検証すべき技術的な課題○○サービスの実現にあたっては、○○年までには〇〇を確認し、〇〇する必要がある。机上調査では確認が難しい○○については、ビジネス化を想定している〇〇エリアでの実地における〇〇調査を実際に行って、〇〇のデータを取得することが、〇〇には不可欠である。２．事業効果の検証〇〇サービスの提供を検討している〇〇エリアについては、現時点で〇〇の可能性がある。〇〇を検討するためには、現地で空飛ぶクルマを代用した〇〇を飛ばし、実際に〇〇や〇〇が〇〇にどのような影響を与えるのかを確認し、〇〇サービス提供にあたり不可欠である〇〇を検証することで、〇〇の実現可能性を評価する必要がある。〇〇の評価結果を、〇〇することにより、今後のビジネスモデルの精査に活かしたい。また、本事業実施場所周辺の住民や関係者に対し、〇〇を実施し、〇〇の変化について確認する。　 |
|  | 1. 今回の事業の内容と目標

※①②を踏まえた事業の内容と目標について、図表、写真等を用いて分かりやすく記載してください。目標については、何が確認できれば目的を達成したことになるのか、成果目標を記載してください。（数値目標がある場合には必ず記載してください。）*当計画書は、プレゼンテーションの基となる資料となります。プレゼンテーション審査では、当計画書に記載の内容を事前に読み込み、評価ポイントや質問項目を整理したうえでヒアリング及び質問を行います。*　*プレゼンテーションでは短時間で簡潔な説明を求めますので、効率的かつ精度の高い審査ができるよう、内容と目標について、具体的に分かりやすく記載してください。*　〇か月の間、〇〇エリアにおいて○○システムを運用し、〇〇データを取得。〇〇を実際に飛ばすことで〇〇についての課題と効果を把握する。実施にあたっては、○○株式会社から○○システムの提供を受け、また、〇〇株式会社の〇〇を活用することにより、〇〇を実現する。〇〇を〇〇の方法で実施することにより、〇〇のデータを取得し、〇〇と比較することにより〇〇を検証し、〇〇の効果を評価する。（図：実施内容の概要）想定では、○○にかかる○○は約○割であり、○○が〇〇であることが確認できれば、〇〇サービスの〇〇が確認できる。そのため、実際の運用環境において、〇〇社の〇〇を〇〇することにより、〇〇の可否を確認することで、〇〇の実現可能性について検証する。（表：○○にかかる現状の実績と目標値） |
| 1. 事業を行うフィールド又は会場等

　※大阪府内（及び兵庫県内）のフィールド（公園、道路、施設等）について必ず記載してください。その際、【確保済み】、【確保予定】、【未定】の別が分かるように記載をお願いします。また、【確保予定】、【未定】の場合は、いつまでに・どうやって確保するのか、見通しを記載してください。大阪府○○市○○地区において実証を行う。【確保予定】○○地区は、我々が想定する〇〇サービスのエリアと同等の環境を確保できる場所であり、〇〇を実現できるため、〇〇地区で実施することが適切と判断した。過去に実施した○○の実証においても、〇〇地区からは協力を得た実績もあり、本事業の実施に対しても好意的な感触を得ている。事業開始後〇か月以内を目途に、○○の場で地区の正式な合意を得て、現地での実験を開始する。ただ、〇〇との調整が必要であり、〇〇の結果次第では、別の候補地を検討する必要がある。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、〇〇の〇〇は使用が困難になる可能性もあることから、〇〇も別の候補地としてリストアップしている。 |
| (6)今後の取組み | 今年度の事業を踏まえ、2024年度以降どのように取り組むのか計画やロードマップがあれば記載してください。（現時点での想定で結構です。）２０２５年　　　大阪・関西万博で〇〇サービスを提供。過去の調査・実証実験等から得たデータをもとに〇〇を設定、〇〇を検証するとともに〇〇についての課題を掘り起こし。２０２７年　　　〇〇エリアで〇〇サービスを提供。サービスの拡大に向け、〇〇を〇〇する。〇〇にあたっては〇〇を活用。２０３０年　　　大阪府全域で〇〇サービスを提供。空飛ぶクルマのビジネスエコシステムの活性化に向け、〇〇目的とした〇〇に向け始動。２０３５年～　　〇〇産業や〇〇産業に携わる企業との共創・協業により、新たな〇〇サービスを開始。（図：ロードマップ） |
| (7)事業の実施体制と役割分担 | 申請者、共同事業者それぞれの具体的な実施内容、関わり及び経費負担について記載してください。*適宜、図式などを活用して、それぞれの実施主体の役割や関係性などが分かるよう、記載してください。*〇〇を行う○○株式会社及び○○の分析を専門とする○○株式会社を共同事業者とし、事業を実施する。（図：事業実施体制、役割分担、各主体の経費負担） |
| (8)補助事業への協力体制と役割分担（※任意） | 補助事業に対する協力事業者の具体的な協力内容及び関わりについて記載してください。*適宜、図式などを活用して、それぞれの協力事業者の役割や関係性などが分かるよう、記載してください。* |
| (9)スケジュール | 開始から終了までの取組みスケジュールを記載してください。取組み項目と実施主体について簡潔に記載してください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月項目 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | １月 | ２月 | ３月 |
| フィールド調整（弊社） | ⇒ | ⇒ | ⇒ |  |  |  |  |  |
| ○○システム、○○機体の提供準備（弊社、○○㈱） |  | ⇒ | ⇒ | ⇒ |  |  |  |  |
| ○○地区での事業実施（弊社、○○㈱） |  |  |  | ⇒ | ⇒ | ⇒ |  |  |
| 事業結果の分析（弊社、○○㈱） |  |  |  |  |  | ⇒ | ⇒ | ⇒ |

 |

**３　経費配分案**

（１）経費配分案

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | 細目 | 補助事業に要する経費 | 補助事業申請額 | 備　　　　考 |
| 実証実験費 | 機器レンタル料・リース料 | 1,500,000 |  |  |
| 設置工事費 | 700,000 |
| 安全対策費 | 500,000 |
| 運搬費 | 4,000,000 |
| 保険料 | 300,000 |
| 調査・検討費 | 委託料 | 500,000 |
| 調査・分析費 | 500,000 |
| 旅費 | 500,000 |
| 社会受容性向上に向けた取組みに係る経費 | 謝礼費 | 700,000 |
| 会場使用料 | 500,000 |
| 印刷製本費 | 300,000 |
|  | 合計 | 10,000,000 | 5,000,000 |  |

（２）補助金以外の経費負担（補助事業の経費のうち補助金で賄われる部分以外に関する経費）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 負担者 | 株式会社　〇〇　（申請者） | 負担方法 | 自己負担 |
| 負担額 | 補助事業に要する経費－補助事業申請額＝負担額300万円 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 負担者 | 株式会社　〇〇　（共同事業者） | 負担方法 | 自己負担 |
| 負担額 | 補助事業に要する経費－補助事業申請額＝負担額150万円 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 負担者 | 株式会社　〇〇　（共同事業者） | 負担方法 | 自己負担 |
| 負担額 | 補助事業に要する経費－補助事業申請額＝負担額50万円 |

**４　他の補助金等の申請状況について**

同一事業で、国や地方公共団体、独立行政法人等の公的な補助金・助成金等について申請中又は申請予定の場合は、その名称等を記載してください。

これらの補助金・助成金等を受けている場合、又は受けることが決まっている場合は、応募することはできません。（大阪市「令和６年度空飛ぶクルマ社会実装促進事業補助金」及び兵庫県「空飛ぶクルマ実装促進事業」除く）

|  |  |
| --- | --- |
| 公的な補助金・助成金等の名称等 |  |
| 申請（予定）日 | 　年　月　日 | 交付決定予定日 | 　年　月　日 |

　*大阪市「令和６年度空飛ぶクルマ社会実装促進事業補助金」及び兵庫県「空飛ぶクルマ実装促進事業」にも併せて申請される場合は、上記へ記入してください。*